いわき民報

發行所
平市田町48 電381 176 1222
いわき民報社
編集兼印刷發行人 田原登

郷里をはなれている方々に毎日郷土紙を郵送いたしましよう
お申込み又はお問合せは電話一二二二番へ
いわき民報社

百八十名豫想

赤追放の團交始まる

常磐地方各炭鑛の赤追放は十六日古河好間炭鑛を皮切りに開始されたが、十七日午前中に磐炭勞執行部に入つた情報では、古河好間二十五名、高萩四十三名重内七名、の三炭鑛がそれ〳〵團交を組合側に申込み、整理者數の發表を行つたが未だ個人通告はしておらず、十七日中には大昭第二が六名ここ一兩日中には大日本勿來が六名、小野田十五名、磐三十四名、常磐が十六名程度、なお高萩地區の山口、荒川、小田の各炭鑛にも全部で二十數名にのぼる通告があるものとみて常磐地區では約百八十名に上るものと豫想されている

磐炭勞では十七日午前十時から地方委員會を開き、本部の方針に基き特別對策委員會を設けることになつたが、十七日聲明書を發表市内各街頭に掲示「便乘整理反對」を叫んでいるが、日鑛常連でも十八日緊急執行委員會、擴大委員會を開きレッドパージに對する對策を練ることになつた

上水道階段等請負決る

小名濱町では同町元分鈴木一氏に上水道入口階段（一〇万八千円）並に砂置場（六万円）の請負を決定、十七日着工した

階段はコンクリートブロックで高さ十八米二、巾〇、四一米で十二月十日完成豫定、砂置場は十米平方で高さ一、五米十一月末完成豫定となつている

爆發音の正體不明

十六日朝の怪音については小名濱測候所で目下各測候所と連絡をとつて調査中だが依然正体はつかめないでいる、同測候所の話によると

水戸と仙台では感じがなかつたという報告だが植田ではきいておりこれらを總合すると丁度小名濱沖を中心とする小範囲におきた現象らしく地震計に何の反應もなかつた處をみると火藥の爆發説が強くなつてきているという

また運輸省小名濱港工事事務所の驗潮所の記録によると特にその時刻頃波が大きくなつてもいた、小名濱海上保安部および小名濱町署では目下原因を探究している

商工會議所

臨時總會

廿日に開く

平商工會議所臨時總會は二十日午後一時から市公會堂日本間において開き定かん規則變更、其の他について審議する

平競輪開催遂に延期

一月十三日からと決定

年内中の競輪開催が工事進捗の不振から困難視されるに至つた爲、平市では十六日午後二時五十分から市競輪運營協議會常任委員會を開き協議したが工事の完成期日が來年一月五日迄と請負側の堀江社長の説明があつたので、第一回開催は上節が一月十三、十四、十五の三日間、後節が十九、二十、二十一の三日間と確定第二回は二月六日から七、八の三日間が上節後節が十、十一、十二の三日間と決定した

委員一行十五名は會議開催に先立ち午後一時から阿部助役の引率で谷川瀬地内の競輪場の工事情況を視察したが、現場では「切土が三角山で工事が進むにつれ作業地域が狭められる上、岩盤固く、この儘では一月二十日ころまでかかる」という報告だつたが委員會の協議の結果五日までと請負側が約束したもので阿部助役は「工事契約期間は十二月二十日で百万円の豫約金問題もあるが岩盤が固いことは不可抗力な問題であるから工事が遅れたとしても請負者の責にすべきでなく建設規模の變化もあるのだから適當な措置をとるべく考えている」と語つている

田人と差鹽が入賞

學校植林コンクール

第一回福島縣學校植林コンクールは縣下各地方事務所並に教育委員會事務局出張所の資料に基き表彰委員會で愼重審議した結果、石城郡下では田人小學校が福島縣教育長賞、差鹽小學校が國土綠化福島縣賞に入賞と決定、來る二十日縣廳知事室で表彰式が擧行されることになつた

爆彈引揚げ監督官着任

小名濱海上保安部に第二管區海上保安本部航路啓開課より今度の爆彈引揚作業に對して責任監督官として十七日眞砂行悟氏が着任した

小名濱レクリ

十九日打合會

小名濱レクリエーション協會では十九日午後一時三〇分より一小圖書室に町民体育祭の開催についての打合せ會を開く、これに十一月三日文化の日を中心に少年野球、町民野球大會など開く具体的打合せをするもの

營業部員急募!!
營業外交に熱意ある社員を急募す
一、月給制 ほかに歩合あり
一、四十才まで 一、平市に通勤できる身元確實の方
希望者は二十一日午前十時までに履歴書持參の上面會所（平市いわき民報社ホール）においで下さい
平市鍛冶町
出版 印刷 一誠堂平營業所

植田町議歸る

植田町の町會議員二十名は去る十一日青森岩手方面の優良町村視察のため出發したが豫定通りの町村行政を視察し十五日夜歸町した

撮影大會

文化の日湯本で

湯本町アマチュア寫眞クラブでは十五日午後六時から役場會議室で役員選擧を行つた結果會長菅野四郎、副會長鯨岡益次郎、大塚哲雄の三氏が選出され來る十一月三日文化の日に撮影大會を開催することになつた

海上保安部昇格

あす盛大な祝賀會

小名濱海上保安部の昇格祝賀會は十八日午後三時より小名濱町榮町の同廳舎に地元選出代議士、參院議員、縣議を始め縣下各ハマ漁業協組、水難救護會關係者、地元町議など約百五十名を招き同海上保安部、町役場、海上保安協會縣支部共同主催で開催、益々重要任務を帶びて來た同保安本部の發足を祝福する

二課新設 卅四名の陣容

新發足した小名濱海上保安部では近く警備救難と船舶檢査の二課が誕生、警備救難課長には元八戸配屬巡視船「はつかり」船長飯坂忠正氏（二等保安正）が先月二十五日附にさかのぼつてこの程發令されている、同課には警備救難係（主任根本保安官）保船係（主任根本保安官兼務）庶務會計係（主任佐藤保安官）の三係を置き船舶檢査課長には今までの檢査係主任の岩田淑氏（二等保安正）が發令された

船舶檢査課は更に二名を増員し檢査官一名が着任、事務系統一名が現地採用になる模様、このほか燈台關係二名、港内艇黄菊（九トン）乘組員三名を合せると保安部勤務は十六名、更に巡視船うづら（排水トン百二十トン）の乘組員十八名を合算すれば三十四名の陣容となります〳〵充實して來るわけ

完壁の機能

今後保安部の昇格に伴つて期待されるものは次の三項目があげられこれが充實すれば文字通り海上保安部としての機能は完壁となることになつた

【陸上無線通信所の新設】小名濱には漁業無線を除いてはこの施設がなく沖合に出た巡視船と連絡するには鹽釜の海上保安本部を經由しなければならないため二三時間以上もかかる始末、目下これが實現のために縣下海事關係者の署名をとり海上保安廳へ陳情中で今年度内に完成すべく力を入れているが若しこれが實現するとすれば横濱—鹽釜間唯一の避難港として無線設備も完備されるわけでこの無線通信所の新設に伴い人員は少なくも十五名位増員になる見込みで現在の二課に通信課長、通信所長など一課一所が加わることになる

【新造巡視船の配屬】戰時中特務艦艇として建造された【うづら】は老朽船の感が深くまた常時荒海で作業するには相當無理があるので戰後建造になつた新巡視船との交替が近く行われるだろうと見られており第二管區海上保安本部でもこれを認めている模様なので案外早くこれは實現するのではないかと豫想されている同部ではその場合二百七十トン型の鋼鐵船が配屬になるだろうと期待しているがこれが實現すると二十五名位の乘組員が來ることにもなる

【管轄區域の擴大】同部は原則として本縣を管轄にしているが今度からは茨城縣沖も巡視することになつている、然しこれは海上の哨戒だけに限られており行政區域とは合致していないので福島、茨城兩縣下を管轄にして欲しいとの氣運が高まつている、そうなれば目と鼻の間にある大津、平潟港等はわざわざ横濱まで行かずとも船舶檢査などは總べて小名濱で用がすむことになるわけで地形的に見てもそのすう勢にあるこのほか官舎を完備する必要もあるので目下百坪程度の土地を物色中で近く鹽釜の本部に報告することになつている

時宜を得た昇格

三代支部長は語る

保安部昇格を祝して海上保安協會福島縣支部長三代義勝氏は次の如く語る

今回第二管區海上保安本部管下小名濱海上保安部が名譽ある遠山武夫初代部長のもと新發足をする事になつた事は内外多事多端の折柄誠に時宜を得た處置であり保安協會縣支部と致しましても誠に慶賀に堪えない、從來有事即應の態勢を取るのに其の施設の面において種々遺憾の點があつたが、是れを機會に大型優秀巡視艇の配屬と海難救助用陸上無線局の併設促進のために全幅の努力を傾注したいと思う

保安部經歴

小名濱海上保安署が誕生したのは官報では昭和十三年八月からとなつているが實際に看板を掲げて事務を開始したのは同年の十一月、現廳舎内の東北海運局小名濱支局から一部が分離してここの聲をあげたもので初代署長は海運局小名濱支局長の大島傳氏が兼務し當時は現在保安部に勤務している根本寅男、佐藤四郎兩保安官の二名切りで發足した、その後二十四年一月大島署長が名古屋海上保安本部檢査課長に轉出したため遠山武夫署長着任の二十四年六月まで半年間は署長なしの保安署が出來上つた、遠山氏は當初海運局支局長の業務も兼務していたが同年八月現支局長今野喜久氏が着任したので保安署一本で進み同年八月には巡視船『うづら』が配屬となり更に今年に入つて港内艇『黄菊』が配屬になり今回は保安部へと一躍昇格となつたもので現在の花形お役所である

三町親善野球

廿二日大會

第二回湯本、内郷、小名濱三町親善野球大會は來る二十二日午後一時から内郷町宮字金坂グランドで開催される

天気予報

十七日

【今晩】北よりの風晴れたり曇つたりで一時時雨もよう【明日】朝夕北よりの風曇りがちですが日中一時南よりの風晴間があるが割合雲の多い天氣、海上は多少風波があるが大したことはない

祝 小名濱海上保安部昇格

御挨拶

水産日本、海運日本、貿易日本の再建は海上の保安が確保せられて初めて可能であることは今更喋々するの要はありません。橫濱、鹽釜間約三百カイリに亘る長大なる海岸線の唯一の避難港、商港、漁港並に海難救助基地としての小名濱港の重要性に鑑み海上保安廳出先機關の強化は焦眉の急務でありましたが、幸い關係各位の熱烈なる運動に依り今般保安部に昇格いたし福島縣一帶は勿論數百カイリの海陸を管轄域に新發足いたすことは洵に御同慶の至りであります申すまでもなく優秀船の新造と海上保安官の大増員は既に御高承の通り當部への配備も間近にありと確信致して居ります。初代部長として重責を痛感粉骨碎身御奉公の所存でありますので今後共に格段の御支援御協力を懇願いたし御挨拶に代える次第であります。

小名濱海上保安部
部長 遠山武夫

小名濱町役場
町長 水野政次郎
助役 長瀬國三郎
收入役 野崎昇太郎

福島縣水産事務所
所長 松井晃

海上保安協會福島縣支部
支部長 三代義勝
主事 菊田敏

福島縣機船底曳網漁業組合連合會
會長 吉田豐吉

福島縣鰹鮪漁業協同組合
組合長理事 金成德治

江名町漁業協同組合
組合長理事 黒川翠一郎

江名町機船底曳網漁業協同組合
組合長理事 小松敬次郎

豐間漁業協同組合
組合長理事 鈴木福太郎

勿來漁業協同組合
組合長理事 正木勤

劍濱漁業協同組合
組合長理事 瀧内渉

日本水難救濟會
福島縣支部

小名濱漁業協同組合
組合長理事 三代義勝

小名濱機船底曳網漁業協同組合
組合長理事 田島繁夫

福島縣旋網漁業協同組合
組合長理事 三代義勝

福島縣定置網漁業協會
會長 齊藤誠吾

福島縣漁業協同組合連合會
會長 鈴木常松

四倉漁業協同組合
組合長理事 長谷川長太郎

四倉機船底曳網秋刀魚棒受網漁業協同組合
組合長理事 鈴木常松

久之濱漁業協同組合
組合長代理 木村善五郎

五二・五%へ

郡下の共募金

石城郡下の赤い羽根運動は十六日現在で目標高百七十九万四千円の五十二・五%、九十四万二千九百五十六円に達した、完遂町村は泉、植田、磐崎、鹿島、夏井の五ヵ町村で目下興行募金を實施する爲申請書を出しているのが小名濱、草野、上遠野、川前の四ヵ町村となつている、なお街頭募金の行われている町村は好間、倉、植田、小名濱、豐間、江名、内郷、湯本等で運動會、祭日は特に利用されている

ウェークス氏來平

廿日教育問題で懇談

仙台東北民事部ヘンリー・W・ウェークス氏は二十日午前十時十八分着で來平、縣教育委石城出張所員と社會教育全般に亘つて懇談會を開くが午後一時から石城地方事務所會議室に市郡下の社會教育關係者を集め縣教育委員選出、青少年の指導對策等に就き懇談する

檢察審査員の改選行う

來る卅一日

來る三十一日午前十時から平地方裁判所内平檢察審査會事務局内において檢事、支部判事、各市町村代表、事務局長等の立會いで檢察審査員（十一名）改選を抽籤で行われる任期は六ヶ月である

中學陸上競技豫選開く

第二回石城郡中學校陸上競技大會豫選第一區（植田地區）は植田中學校、第二區（湯本地區）は湯本小學校、小名濱中學校、第三區（内郷地區）は内郷第二中學校でそれ〲十四日午前九時から開催、來る十月下旬校長協議會第二區中學校石城支部第八方部共催で内郷二中で實施される郡大會出場校を決定する、種目は男子百、八百繼走、走幅、走高、砲丸投、女子百、四百繼走、走幅、ボールスロー等である

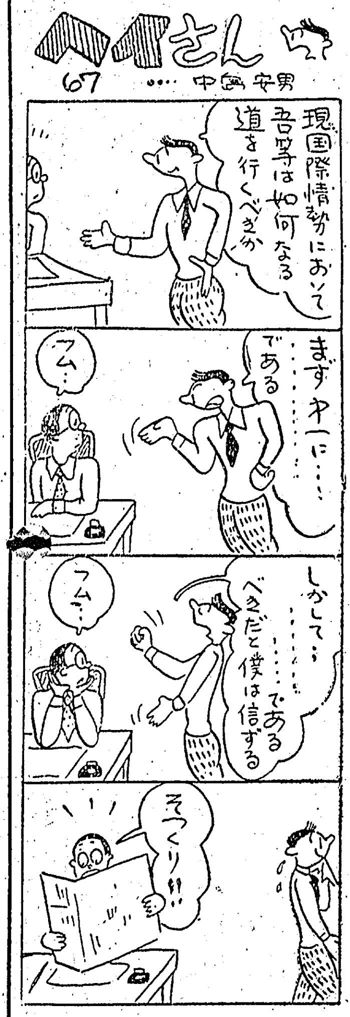
空飛ぶ圓盤か

今曉錦町で發見

大きな玉でした

十七日午前四時頃錦町地内吳羽化學錦工場の守衛高萩某氏は同工場守衛詰所で勤務中青白い閃光を放つ丸い大きな火の玉が細長い火の尾を引きながら南から北へ猛烈な勢で飛んで行くのを目撃「アッ」と云う間に錦町上空でこつ然と消え失せたと錦町署に急報して來た、流星とは違うようで「空飛ぶ円盤」ではないかと見られ時局柄町の話題となつている

高萩氏談 十七日午前四時頃曉の空に細長い火の玉が尾を引いて南から北へ飛ぶ奇怪な火の玉を目撃『オヤッ』と思う間もなく火の玉は秋の夜空の闇に吸い込まれる様に消えて行きました、一瞬の出來事で、唯「アレヨ〳〵」と云うばかりでしたが青白い閃光を放[illegible]丸い


ヘイさん
67 …… 中島安男
現国際情勢において吾等は如何なる道を行くべきか
まずヤ一に……である
フム…
しかして……べきだと僕は信ずる……である
フム
そつくり!!

ミス健康

常磐交通で五名を選ぶ

常磐交通では勞働衛生週間にちなんで從業員百十一名の中から身心共に優れたミス健康を選出すべく先般來會社側四名、組合、衞生管理者側各二名、醫師一名の審査員を擧げて、審査の結果十六日次の五名をミス健康として選出、表彰状に金一封ミス健康のバッチ等を添えて表彰した

第一位、佐藤清子（一六）＝平第二營業所勤務、第二位、内田八重子（一九）＝植田營業所、第三位、諏訪キミ（二四）第四位、平間京子（二〇）第五位、鵜沼泰代（一七）＝各れも平第一營業所

三小の婦人會發會式

來る廿八日に擧行

第三小學校學區婦人會準備委員會は十四日午前九時から同校で開催會則原案、會員募集狀況、發會式に就き協議した後來る二十八日午前九時から發會式を擧行會則審議、役員選出を行うことになつた

學校便り

◇平第六小學校では來る二十七日午前九時から陸上競技會を開催各種目のレコードを取ることになつた

◇平第二小學校學級對抗優勝楯優勝盃爭奪繼走大會は十六日午後一時から擧行三年四組四年二組、五年一組が優勝楯を六年二組が優勝盃を獲得四時閉會した

◇平第二小學校では十八日全校生徒の校内寫生會を實施する

小名川工事で縣に陳情

小名濱町では小野務平第二中建築委員長、馬上土木課長が十六日出福、簡易失業對策小名川改修工事の第三・四半期分の繼續と第二中學校の整地工事を失業對策事業として行つてもらうよう縣に陳情した 小名川改修工事は平職安でも第三・四半期分として二十万円の補助を縣に申請中であり叉町では第二中の整地工事の補助を五十五万円程度を期待している

クレハゴム旗爭奪野球

湯本町長間運動具店主催、クレハゴム會社後援第一回クレハゴム旗爭奪軟式野球大會は十五日午前八時から湯本小學校グランドで湯本町地區十八チーム、常磐炭鑛湯本坑地區十八チームが參加盛大に擧行した結果、湯本地區日渡ユニオン、水ノ谷ラッキー、驛南A、吹矢の四チーム、湯本坑地區では上淺貝、青葉區、台ノ山區、鹿島區、八仙區、東區、通勤、下淺貝の八チームが夫々選拔され十六、七の兩日常磐小學校でしのぎを削り四チームを選拔することになつた、成績次の通り

湯本町地區

吹 矢2―0寶海ユニオン

上町太陽6―5向田チェリー

高倉6A―5上湯長谷スター

驛南A11―1磐崎岳友

天王崎3―2寶海ホーシン

水ノ谷10―1驛南B

カ石3―1長倉學校

上町學生3―1傾城コメット

日渡ユニオン7―1關船

上町學生1―3A日渡ユニオン

吹 矢4―1上町太陽

高 倉2A―4驛南A

天王崎2―6水ノ谷

日渡ユニオン5―0カ石

常磐湯本坑地區

上淺貝1―0八仙寮

青葉區2―1職員合宿

台ノ山區3―2職 員

鹿島區8―4龍ヵ澤

東 寮4―2寶 海

鹿島通勤4―9東區

通 勤5―0青葉寮

下淺貝9―0鹿島寮

上淺貝4―0睦 寮

東 寮0―11八仙區

尙決勝戦は來る二十二日午前八時半から湯本小學校で開催される

依然多い盜難

◇平市田町五三靴修繕業中川佳男（二五）さん方では十三日夜店舗内から赤革短靴一足（千八百円相當）を盜まれた

◇平市揚土台一一菓子商青木柳右エ門（五二）さん方では十四日夜店舗からチョコレート南京豆等三百五十円相當を盜まれた

◇内郷町御厩字土宿二〇農野木力（五九）さん方では十日から十二日までの間に土藏を破られ玄米六十キロ二千四百円白米三十キロ千二百円計三千六百円相當を盜まれた

◇小名濱町定西十三煙草小賣商高木隆義（四一）さん方では十五日夜煙草「光」五〇コを盜まれた

◇小名濱町林ノ上二〇〇雜貨商石井信太郎（五一）さん方では十五日夜現金六百七十円のほか洋服、菓子、ウドンなど六千九百円相當を盜まれた

◇内郷町白水字濱井場一常磐炭鑛綴坑採炭夫橋本義秋（二三）さん方では十四日午後印鑑、現金四百四十円入りの財布、目覺時計合計千四百八十円相當を盜まれた

◇内郷町高在字台農稲崎清二郎（六八）さん方では十六日夜物置小屋から精米四斗二千四百相當を盜まれた

六千圓すらる

十七日午前八時二十分頃好間村字小舘青雲寮内採炭夫本田卯一（四〇）さんは、平驛待合室で革製財布（現金五千七百二十円をスラレタ）

鍛冶工の盜み

湯本町常磐炭鑛六坑選炭場鍛冶工伊藤昭（二二）は去る二日同僚の朝鮮人季重男外一名所有のチョコレート色短靴外十二點（六千五百円相當）を盜み神奈川縣川崎市方面へ高飛びしていたが十五日自宅へ舞い戻つたところを湯本町署員に檢擧された

小野田鑛を荒す

磐崎村大字上湯長谷字梅ヶ平七六磐崎鑛夫青木義男（一九）は小遣錢欲しさに去る六月中旬同村小野田炭鑛倉庫から錫管約四貫匁（時價四百相當）を窃取した外五件の窃盜を働き十二日に平地區署員に逮捕された

無登錄空氣銃で狩獵し逮捕

平市南町三五古物商楢田壽雄（二七）は十三日の朝、新川町方面へ無登錄の空氣銃を持つて獵期間外に雀を打つているのを現行犯で平市署員に逮捕された

江名漁業會からぬすむ

三人組擧る

江名町江名漁業會人夫安藤七郎（三〇）同吉田重治（一九）同吉田市雄（一七）の三名は共謀で去る七日午後六時頃同漁業會機械置場に侵入、船の推進機軸一本（一万三千円相當）を盜み同町古物商東山龍一（五〇）に賣却したことがわかり十六日江名町署に御用

更に二名を檢擧す

内郷町署 不良狩りの徹底へ

不良狩りを始めた内郷町署では過般三名を檢擧したが十六日には暴行傷害で内郷町[illegible]（二三）同町綴字一ノ坪運搬夫[illegible]（二二）の二名を檢擧明るい町の建設に努めている

誘蛾燈電線泥棒あがる

勿來町酒井無職歴川利計（四二）は一日から七日迄の間に同町地内田圃から誘蛾燈電線五貫九百匁（三千円相當）を盜んだことがわかり十五日勿來町署に捕まつた

光四八箇盜難

平市南町二一雜貨煙草小賣商鑓山晴次（五三）さん方では九日午後九時十分頃店舗から光四十八箇、ガラス瓶一ヶ等二千二百円相當を盜まれた

スリ現行犯擧る

内郷町高坂字川宿九四本明某（一八）は十五日午後一時半ころ宮小學校運動會の雜沓を利用し、同町白水字濱井場永井與一四郎（五七）さんから現金九百円をスリ取つたが内郷町署に現行犯で捕まつた

十月映畫學習

平映畫敎育協會十月映畫學習はこどもグラフ、櫻島、あゝこの一球の番組で左の通り

	平文化	世界館
十六日	二中	四小、みまや
十七日	二小	二小
十八日	三小	三小
十九日	一中	一中
二十日	一小	一小
廿一日	三中	五小

自轉車泥擧る

十四日午後八時頃磐崎村大字西郷字金山二七三農業伊藤利治（五〇）さんは平驛前公衆電話所脇においた自轉車（八千円相當）を盜まれたが、容疑者は十五日午前一時頃鹿島村大字久保字反田地内にいた泉村大字本谷字脹野三六行商人馬上富榮（四〇）と判明平地區署員が逮捕した

關船上橋

竣工式擧行

八月水害で流出した湯本町關船上橋復舊工事は總工費四十三万円で十六日完成十七日午前九時から竣工式を擧行した

佐々木氏の寄附

内郷町白水字殿畑不動澤炭鑛々主佐々木宰[illegible]（六二）さんは去る十五日白水國寶阿彌陀堂獅子舞い附屬品一切購入費四万円を寄附したが今度は白水鎭守常磐神社の大太鼓御輿修理のため一万三千円を寄附感謝されている

ラジオ JOCP JOHQ 【18日】

ローカル 郡山放送

前七・二五 心の灯「自然における神の榮光」郡山カトリック教會橋本マチ子

後五・二五 子供の時間「音樂劇森の合唱會」郡山やすらぎ子供會

後六・三〇 家庭の婦人「新らしい纖維」郡山日東紡富久山工場長外村榮一

包裝紙ポスターはオフセット印刷で… 平市一丁目 電三〇二番 平活版所

＝急募＝ お座敷向 女中さん 廿才より廿七才まで 但し多少經驗のある方を望む 料理飲食店 エビス 湯本町東町電二六三

近日再開 中華料理の季節がまいりました 横濱で一流のコックの味をゼヒお試し下さい コック見習 女店員 募集 華香樓 平市銀座通 電702

新設の明るい寫場 飯田スタヂオ 平市紺屋町

秋 讀書は明るい電燈の下で マツダランプ 長山電氣商會 小名濱本町 電165

カゼとセキ止め 良藥あります 平五 平藥局

江戸前壽し 割烹仕出し 一平 女中さん數名募集 小名濱町下町 電四五一

セビロ ズボン オーバー チヤンバー メリヤス セーター 商品豐富 中央通り 銀座通り 盛高屋

爽涼の秋… 最新型 紳士靴 2200円より 婦人靴 1650円より ★靴クリーム進呈★ 最高の技術を誇る 三井百貨店靴部 平市三丁目 電284

平市平和通り 電八六四

お食事に！お酒に！お座敷で 牛なべ 豚なべ 一〇〇圓 皆様の大食堂 不二屋 平驛前世界館入口 電886

メーセンインキ 55円 專門店のおすすめする優良万年筆用インキ 岡萬年筆店 平市中央通 電三九九

お酒は正しい店から正しいお酒を買いましよう 平税務署 協力 平酒類商組合